

マキノ勇士会会報誌

2026.4
No.5

事故ゼロを目指して

第11回マキノ安全大会を開催

令和8年3月9日、マキノ本社3階多目的ホールにて「第11回マキノ安全大会」が開催されました。

当日は勇士会会員の皆様およびマキノ社員が出席し、施工現場における安全意識のさらなる向上と事故防止に向けた意識の共有を図り、日々の業務における安全対策の重要性を改めて見つめ直す機会となりました。

本大会は今回で11回目を迎えます。2015年3月9日に当社の外壁塗装工事現場において発生した不慮の事故を契機として、哀悼の意を表するとともに、事故の再発防止と安全意識の徹底を改めて誓う日として、毎年継続して開催しております。

過去の教訓を風化させることなく、次の世代へと確実に引き継いでいくことも、本大会の重要な目的の一つです。

当日は、「墜落・転落防止の基本ルール」および「ヒューマンエラー」をテーマとした安全啓発

DVDを視聴するとともに、損害保険ジャパン株式会社長野支店上田佐久支社支社長代理吉本圭一様より、実際の建設現場で発生した事故事例をもとに、事故防止に向けた具体的な講話を頂戴しました。現場で起こり得るリスクをより現実的に捉える、非常に有意義な時間となりました。

DVD視聴と講話の中では、脚立の適切な使用や足場作業時における安全帯使用の徹底、「慣れ」や「慢心」による確認不足の防止など、基本動作の重要性が繰り返し強調されました。

これらは日常業務の中で見落とされがちな事項ではあるものの、一つひとつの確認の積み重ねが重大事故の防止につながる重要なポイントであること、改めて認識する機会となったものと考えております。

今後も事故ゼロを目指し、基本動作の徹底と安全確認を怠ることなく、勇士会会員の皆様および

マキノ社員とともに高い安全意識を持つて施工に取り組んでまいりましょう。一人ひとりの意識と行動が、安全な現場づくりの基盤となります。



【注意喚起】

自転車ルール厳格化 車側の注意点は

今年4月以降、自転車の交通ルールが厳格化され、自転車も「車両の一種」としてルール遵守が求められるようになりました。一方で、車を運転する側も、自転車との関わり方により一層の注意が求められます。

特に自転車を追いつく際は、十分な側方間隔（目安1メートル）を確保し、取れない場合は時速20〜30キロ程度に減速して安全に通過しましょう。追い抜きで危険な行為をする



と、事故につながるだけでなく、車側にも法的な責任や罰則が問われる可能性があります。危険を感じた場合は無理に追い抜かず、道幅が広がるのを待つことも大切です。

自転車は歩行者のように予測しにくい動きをすることがあり、通勤や現場間の移動でも「急な動きがあるかもしれない」ということを前提に防衛運転を徹底することが求められます。交差点や住宅街では特に速度を落とし、左右確認や巻き込み防止を意識して運転することが安全確保につながります。また事故が発生した場合、車側の責任が大きく問われることもありますので、周囲の状況を常に確認し、同じ道路を利用する仲間として自転車への思いやりを持つ運転を心がけましょう。日々の安全意識の積み重ねが、現場や移動時の事故防止に直結します。

春のリフォーム需要と 私たちの役割

暖冬の影響もあり、今年は桜の開花が例年より早まりそうです。

お客様が一年を通じて最もリフォームを検討したくなる時期は春であり、これはデータ分析からも裏付けられています。

冬の間、お客様は住まいにおける不快・不安・不便を我慢しながら過ごし、春の訪れとともにリフォームによって快適で安心、便利な暮らしを取り戻したいと考えているでしょう。

私たちリフォーム会社の本来の責務は、こうしたお客様が抱える住まいの問題を解決することにあります。

一軒一軒のお客様には、リフォームを判断してから工事が完了するまで、それぞれに一つの物語があります。

毎月、弊社には工事を終えられたお客様から多くの喜びの声が寄せられています。これらの声を深掘りすると、単に住まいが快適になっただけでなく、それ以上の価値があることが見えてきます。

「困ったときに迅速に対応してくれてありがたい」

「職人さんが親身になって工事をしてくれた」

こうした言葉から、マキノ勇士会員の皆様の努力により高い評価をいただいていることがうかがえます。

新築需要は減少しています。それに伴い、リフォーム工事へとシフトする工務店も増えていきます。

リフォーム業を本業とする弊社にとつて、競争の激化は避けられません。

2月は新規顧客を7件獲得しましたが、既存顧客が9件減少し、初めて顧客減という厳しい結果となりました。

人口減少が続く中、今後も厳しい環境が続くことは間違いありません。

こうした状況の中で生き残るためには、すべてのお客様に心から満足していただく仕事を提供し続けることが不可欠です。一つのクレームが、大切なお客様からの信頼を失うことにもつながります。

一人ひとりが責任を持ち、日々の仕事に真摯に取り組んでいただくようお願い申し上げます。

株式会社マキノ
代表取締役 牧野雅之



お客様の声

CUSTOMER'S VOICE



お褒めの言葉

▶3月 LINEにて 長野市Y様

住宅改修工事／OBのお客様

うち建／株式会社カザマ技研開発／株式会社ASXEED／
株式会社カネト／深町インテリア先日は工事を施工していただきありがとうございました。
腕のいい職人さんの皆様のお陰で、スケジュール通りに終わり
安心しました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

お叱りの言葉

▶3/8発生 上田市O様

浴室ガス暖房工事／OBのお客様

株式会社エネクル エネクル東御

浴室暖房機交換工事後、ガタガタ異音がする。
リンナイにメンテナンス依頼をしたところ、往き戻り配管の繋
ぎ間違いがあった。

▶3/19発生 上田市T様

ハウスクリーニング／OBのお客様

株式会社ティーエスワークス

アパートのクリーニング完了後、オーナー様より汚れが残って
いるとクレームのご連絡をいただく。後日再清掃となった。

お客様から寄せられる率直なお声は、お褒めの言葉も
お叱りの言葉も、等しく私たちの糧であり大切な財産
です。一つひとつのお言葉を真摯に受け止め、より良い
現場環境づくりと、より満足度の高い施工へとつなげ
ていきましょう。

今後の予定

5月15日(金) 13:30～

2026年度 株式会社マキノ経営計画発表会

会場／上田東急REIホテル

9月

第3回 勇士会会議

会場／株式会社マキノ本社3階ホール

10月3日(土)・4日(日) 10:00～16:00

「第6回」みんなのマキ★フェス 上田会場

会場／株式会社マキノ本社

10月25日(日) 10:00～16:00

「第6回」みんなのマキ★フェス 長野会場

会場／株式会社マキノ リフォーム体験館長野長池店

11月

第4回 勇士会会議

会場／株式会社マキノ本社3階ホール

勇士会員紹介 ⑤

商社

小林 淳 氏

株式会社カネト上田店

上田市上田1353-12

建築資材の総合商社「株式会社カネト」上田店を東ねる小林さん。
建材のプロとしてメーカーとマキノを繋ぎ、お客様の快適な生活の
ために日々効率的な調達を実現してくださっています。急な依頼や細かな相談にも一つひとつ丁寧に対応。状況を的確に
捉え最適な提案で応えてくださる姿勢は、多くの信頼を集めています。豊富な知識と確かな判断力で現場を支え続けるその存在は、円滑
な現場運営に欠かせない大きな力となっています。

勇士会員のご紹介は、社名五十音順で掲載しております。

常に六問宣を胸に
満足工事をお客様へ
届けましょう。

六の問題解決宣言

「六問宣 ろくもんせん」

一、愛される「人柄」を追求します。

不器用でも、人としてのマナーは守り
ます。施主様はもちろん、ご近所の方
にも、自発的に「挨拶」をします。
服装や身だしなみ、道具や車両の管理
を徹底します。

二、「現場」のあり方を追求します。

「現場は散らかるもの」という意識を
捨て、美化に努めます。
毎日、現場の「清掃」と「整理整頓」を
行います。「上履き」を持参します。
「養生」を徹底し、大切な家にキズを
付けません。

三、職人としての

「サービス」を追求します。

職人にサービスなど無縁だったのは、
昔の話。マキノ勇士会は、お客様の
喜びを活力にして、「職人ならではの
サービス」を考え、実践します。

四、お客様からの「クレーム」を

ゼロにします。

マキノ勇士会では、「定例会」を開き、
職人同士が現場での問題点や課題を
持ち寄り、会員同士で解決策を見出し
ます。

五、職人同士の「連携」を強化し、

工期を厳守します。

自分の役割だけに甘んじることなく、
現場代人(だいにん)を中心に、職人
同士が連携し、天変地異以外の理由
で、工期を遅延させません。

六、「職人はプロである」ことに

こだわります。

職人気質にこだわるのではなく、
「職人はプロである」ことにこだわ
ります。マキノ勇士会に「妥協」とい
う文字はありません。株式会社 マキノ ■本 社／〒386-0034 上田市中之条1268-51
■長野営業所／〒381-0024 長野市南長池991-8MAKINO YUHSHIKAI
マキノ勇士会事務局 〒386-0034 上田市中之条1268-51
株式会社マキノ内

発行／株式会社マキノ 勇士会事務局 TEL.0268-71-0161 FAX.0268-71-0162